



消防出初式
誓いのじゅぽ

「地方創生シリーズ」①人口の将来展望（人口ビジョン）

今回から全7回シリーズで、さつま町の総合戦略を紹介していきます。

「さつまの挑戦、未来を拓く若い力」



町の総人口が半減!?

さつま町の人口動態（変動の状態）をみると、1980年から85年にかけて、老年人口（65歳以上）が年少人口（0～14歳）を上回り、早い段階で少子高齢化の進展が始まりました。

町の総人口は、1980年の3万1千人から2010年には2万4千人となり、30年間に7千人減少（▲22.5%）しています。今後、2040年には1万5千人まで減少し、1980年の人口から半減するとの推計も出されています。（図①）

急激な少子高齢化は、現役世代の社会保障費の負担増など、様々な負の影響（いわゆる「人口オーナス」）をあたえるため、人口減少のスピードを抑える必要があります。

この「人口オーナス」は、本町だけに限らず、我が国全体の問題となっています。

さつま町でも人口ビジョンと総合戦略を12月に策定

そのようななか、国は「まち・ひと・しごと創生法」を2014年11月に公布するとともに、東京圏への人口の過度の集中を改め、それぞれの地域

で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある社会を維持していくための、国の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を同年12月に閣議決定しました。

本町においても「さつま町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、町民や事業者、その他の関係者も一体となって、人口減少を食い止めるとともに、未来に向けた『さつま町』を創っていかねばなりません。

その前提条件として、本町のこれまでの人口動態やその影響、将来人口等をまとめた「さつま町人口ビジョン」を策定しました。

さつま町人口ビジョンでは目指すべき将来の姿として、今から45年後の平成72年（2060年）に、推計より4千人ほど多い「人口1万5千人の維持」を目標としています。

Q どうして、目標をたてる必要があるの？

A 人口の減少を少しでも緩やかにして、元氣なさつま町が将来にわたり続いているようにするためです。



写真はイメージです

総合戦略の方向性

①自然的要因による人口減少を抑制する

出産・子育てしやすい環境をつくり、出生率を高めていくことや女性の転出抑制及び転入促進により、出産・子育て世代を増やし、出生数の増加につなげます。

②社会的要因による人口減少を抑制する

若年層の地元就職を促すなど、町外への人口流出を抑制することや都市部からの交流人口など町内への転入者の増加を図っていきます。

【次回】総合戦略で達成したい5つの基本目標について

※参考

地方創生シリーズの構成

②5つの基本目標

③結婚・出産・子育てへの支援

④産業振興、雇用促進、担い手育成

⑤観光交流・移住定住の促進

⑥安心して暮らせる地域づくり

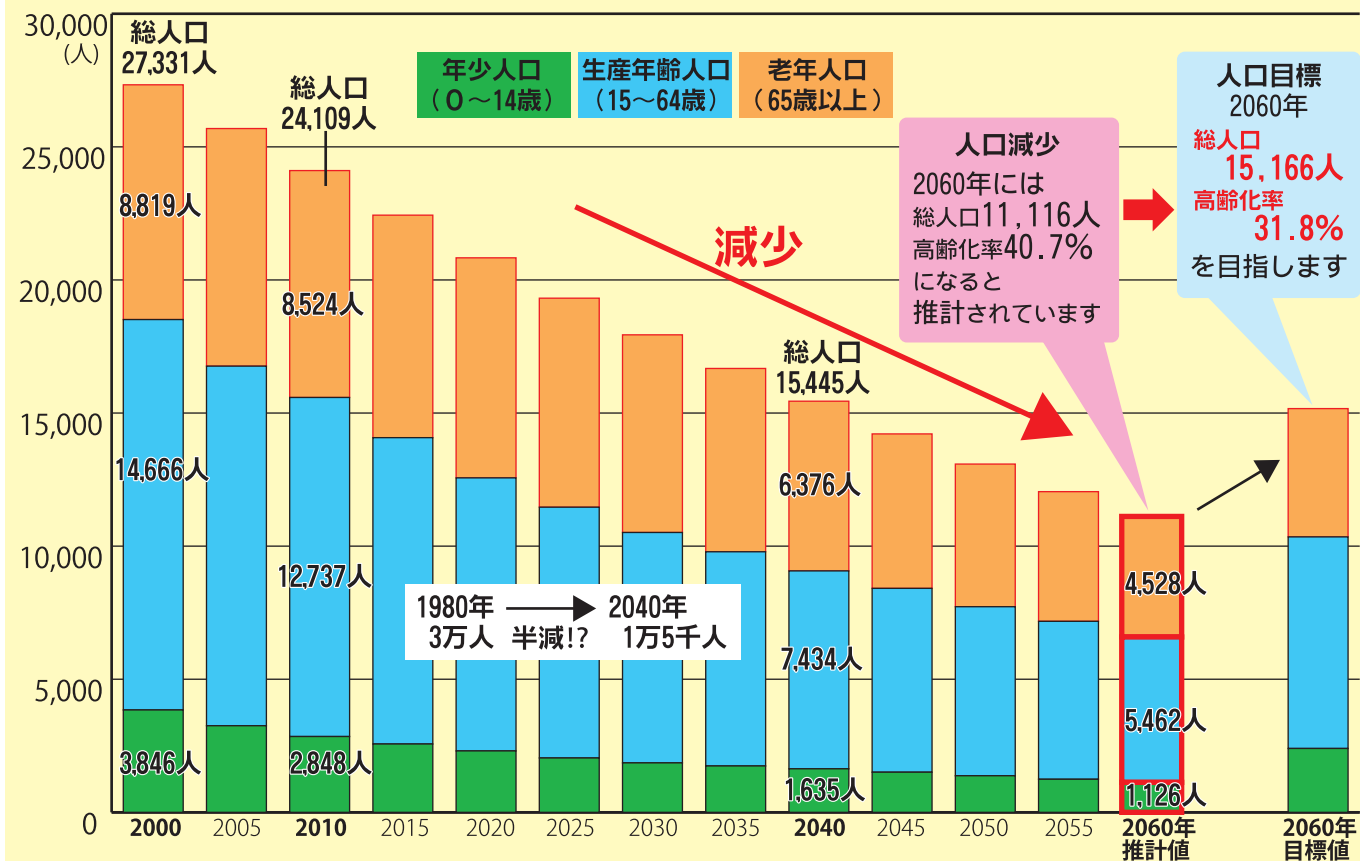
⑦オールさつまでの取組（事業の推進関係）

■お問い合わせ先

企画財政課 政策推進係

☎（53）11111（内線2223）

図①さつま町の今後の人口



※2010 年までの人口は国勢調査、2015 年以降は国立社会保障・人口問題研究所（社人研）推計値



※産官学金労言：産業界・行政機関・教育機関・金融機関・労働団体・メディア

行政改革に取り組んでいます

■お問い合わせ先
企画財政課 政策推進係
☎53(1)111(内線2223)

平成22年度から26年度までを期間とした「第2次行政改革」の平成26年度実績の概要をお知らせします。財政基盤の確立や人材育成など様々な分野から質の高い行政運営を目指してきました。

■平成26年度の実績（主な取組）

将来の財政を考えた取組

- ①町の借入金金の減額
平成26年度の新規発行債額を約13億円に減額（※平成25年度は約16億円）
- ②収納対策と債権管理
町税徴収率：平成26年度実績が99.0%（現年分）に改善
- ③手数料の改定
ごみ処理施設（クリーンセンター）の処分手数料を改定

町民の視点に立った取組

- ④県の事務を町で実施
鹿児島県が行っていた事務で町が行える事務については積極的に受入（現在180事務）
- ⑤組織の見直し
地域包括支援センターを社会福祉協議会へ委託
- ⑥職員の意識改革
接遇や能力開発など研修への積極的参加（45回の研修に述べ982人参加）



地域包括支援センター

- ⑦事務事業の見直し
事業ごとに拡充・継続・廃止などを検討
- ⑧公共施設の進行管理
管理方針を定め、大野活性化センターを譲渡するなど施設のあり方を検討
- ⑨民間委託の検討
経費などを試算し、民間に移管できるものを検討

町民参画と協働をめざした取組

- ⑩住民説明会の開催
ごみの減量化・原子力防災計画・国民健康保険税の改定を説明
- ⑪町のホームページをリニューアル
利用しやすいものへとデザインを変更
- ⑫自治活動の支援
地域の将来を見据えた公民会合併の支援など（合併当時154公民会↓現在134公民会）



リニューアルした町ホームページ

第1回行政改革審議会を開催



行政サービス向上のため熱心な審議が行われました

平成27年度の行政改革審議会を12月24日に開催しました。

審議会では、「平成26年度行政改革の実績」、平成27年度からの新しい「第3次行政改革大綱」に基づく「推進計画」について審議が行われ、委員の皆さまから多くのご意見等をいただきました。

【Q1】防災行政無線システムのデジタル化による町の財政や町民への影響を伺う。

【A1】災害情報を町民に伝達するときなど防災行政無線システムは重要な役割を担っています。財政面において様々な数値目標を設定しながら取り組んでいるなかで、デジタル化は事業費が大きくなる見込みです。国に対して補助の要望をするなど、なるべく町民の負担も少ない方法で更新ができるよう考えています。

【Q2】閉校となった小学校の活用予定を伺う。

【A2】町のホームページで学校施設の有効利用に関するアイデアを募集しています。財産の確認や備品の整理などを行い、有効に活用していく方法を検討していきます。



閉校する柵野小学校

【Q3】職員の採用や再任用など定員管理について伺う。

【A3】昨年、定員を10年間で10人減少する計画を策定しました。退職者数に対して採用者数が少なく、厳しい状況が続いているなかで、取り組み事業は増えています。計画的な職員の採用や退職職員の再任用を行いながら行政サービスを維持するよう努力していきます。

【Q4】財産管理の状況を伺う。

【A4】利用計画のない財産については入札などの方法によって処分しています。平成26年度には2か所の公園（新川公園、前川親水公園）を廃止しました。施設の現状を把握し、地域や民間への譲渡を視野に入れながら今後の管理のあり方を検討していきます。

【Q5】民間企業と連携した取組の予定を伺う。

【A5】以前コンビニエンスストアでの証明書発行を検討しましたが、利用数に対して費用がかかるため、導入を見送った経緯があります。ただし、取り扱い時間が長い民間企業との連携は町民へのサービス提供へとつながりますので、色々な分野において検討しているところです。

認知症高齢者の見守り体制を作ります

町では、認知症高齢者の見守り体制の構築を図るためSOSネットワーク事業を始めます。

■内容は？

認知症高齢者で徘徊の恐れのある方を、家族の了承のもと事前に町に登録していただきます。捜索に協力していただく方も、事前に町に登録していただき、登録された方等が行方不明になった場合に、該当者の氏名や身体の特徴、本人の写真等を添付したメールを町から一斉配信し、行方不明者の早期発見につなげるものです。

■検索方法は？

自宅周辺等で見かけた場合に、警察に通報していただくなどの協力をお願いしたいと考えています。

■登録するには？

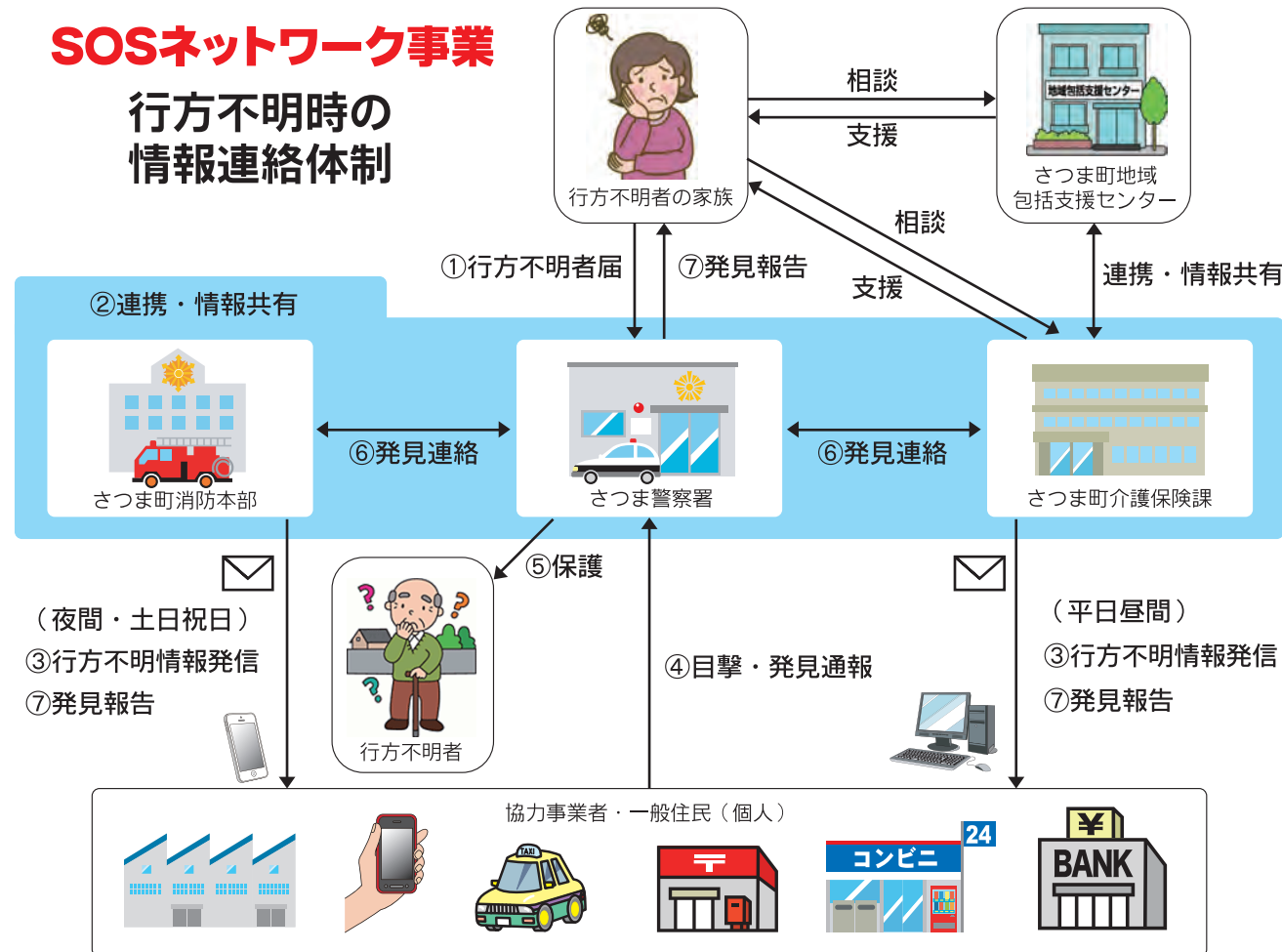
登録用紙を役場へ提出していただきます。登録用紙は町ホームページからダウンロードするか、包括支援係へご連絡いただければ送付いたします。

■お問い合わせ先

介護保険課 包括支援係
☎53-1111（内線2172・2173）

SOSネットワーク事業

行方不明時の情報連絡体制



個人番号カードの 交付が始まりました！

■お問い合わせ先
町民環境課 町民係
☎(53) 1111
(内線2122)

個人番号カードとは？

個人番号カードは表面に住所、氏名、生年月日、性別と顔写真、裏面にマイナンバー（個人番号）が記載され、ICチップが搭載されたプラスチック製のカードです。通知カードに同封されていた個人番号カード交付申請書や、スマートフォンなどで**申し込まれた方に交付されます。**

有効期限は発行から10回目の誕生日（未成年者は5回目の誕生日）までで、初回の交付手数料は無料です。

また、税の電子申告等にも利用できる電子証明書も標準搭載しています。電子証明書の有効期限は交付から5回目の誕生日までで、個人番号カードの有効期限内は、電子証明書の更新もできます。

個人番号カード



どんなときに使うの？

今後、役場や勤務先、金融機関など様々な手続きを行う際に、マイナンバーと本人確認書類の提示が必要な場合があります。

通知カードは運転免許証などの本人確認書類とあわせて提示する必要がありますが、個人番号カードはマイナンバーと身元を証明する書類として、1枚の提示で済むのとても便利です。また、個人番号カードは電子証明書も標準搭載していますので、e-Tax（税の電子申告）やインターネットサイトへのログイン等にも使えます。

	通知カード	個人番号カード
記載事項	個人番号・氏名・住所・生年月日・性別	
顔写真	なし	あり
ICチップ	なし	あり
電子証明書	なし	あり
申請手続き	不要	必要
有効期限	なし	20歳以上：10年 20歳未満：5年
身分証明書としての利用	利用不可能 ※運転免許証等の提示が別途必要	利用可能

交付のお知らせが届きます

個人番号カードの交付申請をされた方には、交付の準備ができ次第、「交付通知書」をご自宅にお送りします。届いた交付通知書に必要事項を記入・押印し、通知カード・本人確認書類・印鑑・住民基本台帳カード（お持ちの方のみ）と一緒に持ちの上、交付通知書に記載された交付場所にご本人がお越しください。

交付場所は、住所の行政区ごとに本庁町民係又は各支所町民福祉係の窓口を指定してあります。

※本人確認書類

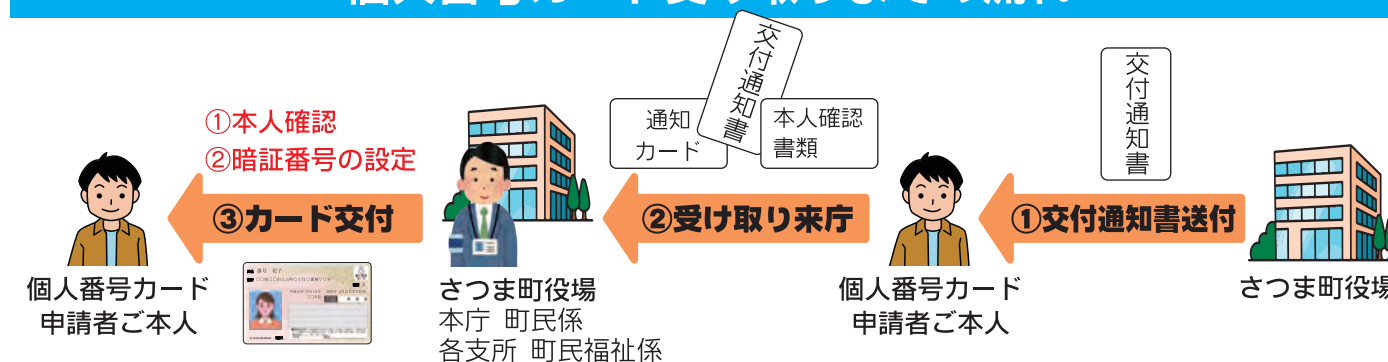
運転免許証や身体障害者手帳などの官公署が発行した顔写真付きの書類は1点、健康保険証や年金証書などの顔写真なしの書類は2点提示が必要です。

暗証番号の設定が必要です

個人番号カードは大切な情報ですので、複数の暗証番号で管理しています。カード交付時に、暗証番号を設定していただく必要があります。交付に30分程度の時間がかかります。そのため、**電話で交付日の予約をされてから、受け取りにお越しください。**

設定用途	暗証番号
・利用者証明用電子証明書 ・住民基本台帳券面事項入力補助用 ・署名用電子証明書	数字4桁 ※3つとも同じ暗証番号を設定することも可能
	英数字6文字以上16文字以下

個人番号カード受け取りまでの流れ



北薩横断道路や川内川の整備促進を要望

泊野道路区間内IC名決定

1月12日、九州地方整備局において、北薩空港幹線道路整備促進期成会による要望活動を、鈴木弘之九州地方整備局長に対して行いました。

地域高規格道路「北薩横断道路」については、鹿児島空港から北薩空港道路間及び広瀬道路から泊野道路間並びに、紫尾道路から南九州西回り自動車道阿久根北インターチェンジ（IC）間の早期事業化を図るよう、強く要望しました。

国道328号については、財源の確保と南九州西回り自動車道へのアクセス道路としてのバイパス建設（郡山区）の整備促進を要望しました。

川内川については、宮之城屋地地区、虎居地区、時吉地区の環境整備や内水対策（排水機場の設置）、鶴田ダム周



九州地方整備局の鈴木局長に要望書を手渡す日高町長（右）

北薩横断道路



南九州西回り自動車道

「出水阿久根道路」が開通

12月19日、南九州西回り自動車道の野田インターチェンジから阿久根北インターチェンジ間（4.0km）が開通しました。

出水市の野田インターチェンジで開催された式典には、地元選出国會議員、九州地方整備局長をはじめ、鹿児島県知事、県議會議員、出水市長などの沿線首長のほか、関係者約150人が出席しました。



テープカットを行い開通を祝う関係者

有料広告 募集中

■広報さつま

1 枠：1万円
サイズ：縦6.0cm×横8.5cm
発行日：毎月第1木曜日
発行：A4版 全編カラー印刷



【お問い合わせ先】
総務課 秘書広報係 ☎53-1111（内線2212）



勢いよく飛び出す水ロケット

水ロケット作りには3〜6年生の24人が挑戦。児童は説

た。

求名小児童 交流給食で椎茸栽培学ぶ

12月15日、求名小学校5・6年生が、椎茸生産者の竹之内孝二さん（求名）と、学校近くの山で原木椎茸について学習しました。

児童たちは、竹之内さんから日ごろ給食材料にも使われている原木椎茸の栽培方法やおいしい食べ方などを教わり、持ち帰り用のお土産に椎茸収穫も体験しました。交流給食の時間にも、児童たちは椎茸の味や質問などで盛り上がっていました。



大きく育った椎茸を収穫する児童

普段、椎茸栽培に接する機会の少ない児童たちにとって、この日は地元農産物を食で学ぶ良い機会になりました。

佐勝彦さんは「最後の大会で寂しいですが、楽しく走ることでできていい思い出になりました」と話されました。

佐々木校長は「保護者や地域の方々と一緒に走ったこと、子どもたち全員がタスキをつけないだというのが、協力することやふるさとを大切にする心につながると思います」と感想を述べられました。



爆音を響かせながら激走するバイク

感想を話しました。

優勝。保護者チームも無事ゴ

区チームの接戦の末、児童チームが3秒差で逃げ切り見事

レースは児童チームと泊野区チームの接戦の末、児童チームが3秒差で逃げ切り見事優勝。保護者チームも無事ゴ

順位を競いました。

校記念泊野小駅伝大会が開催され、9区間6、801kmで

思いを込めてタスキをつなぐ



選手たちには金メダルが授与されました

須杭でバイクが

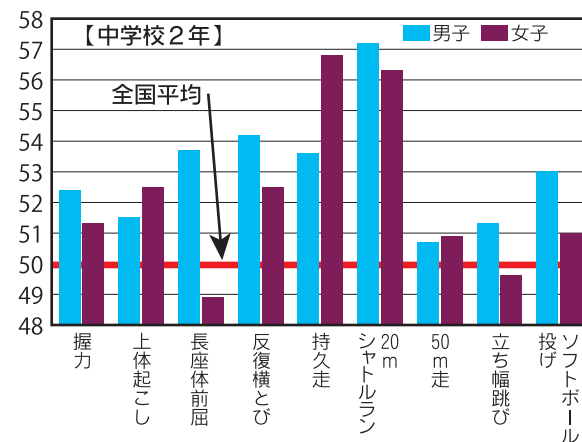
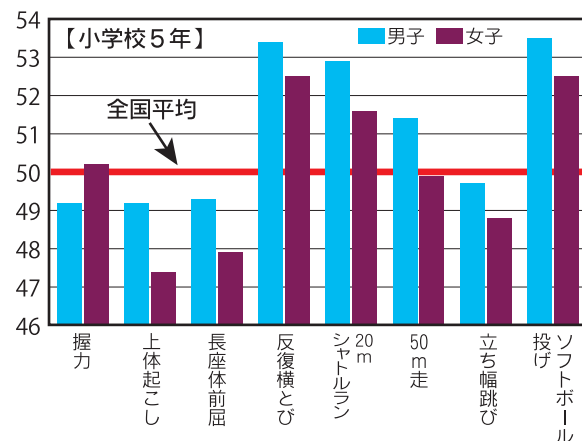
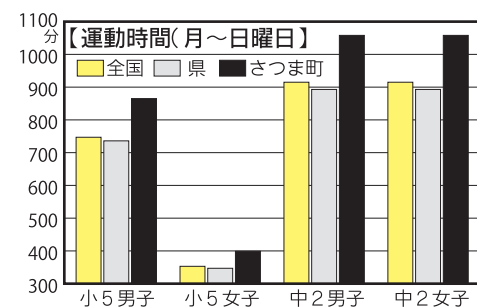
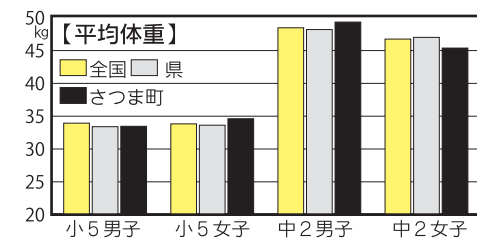
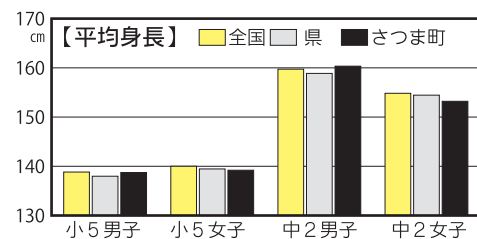
宙を舞う

チャンピオンシップ

12月13日、二渡地区の須杭グラウンドでモトクロス大会が開催され、県内外からライダー約100人が参加しました。

バイクの排気量ごとに分かれたクラスでレースが行われ、選手は華麗にバイクを操り観客を魅了。今回は、元全日本モトクロスチャンピオンの成田亮さんや富田俊樹さんなどプロライダー4人が来場。富田さんなどもレースに参加しプロの技を披露しました。会場ではサイン会も行われ、観客はTシャツやポスターなどにサインをお願いしていました。

体力調査の結果



子どもたちの体力 おおむね良好です

文部科学省は、毎年、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」を小学校5年生・中学校2年生を対象に実施しています。さつま町の児童生徒の体力や運動能力の結果は、次のとおりです。

小学校5年生・ 中学校2年生の実態

運動時間は全国平均を上回る

◎体格は、小学校5年生女子の体重、中学校2年生男子の身長・体重は、全国平均を上回っていますが、それ以外は若干下回っています。

◎1週間の運動時間は、全てにおいて全国、県よりも上回っています。

特に、小学校5年生男子、中学校2年生男女は、全国平均よりも100分以上上回っています。

◎体力においては、小学校5年生は8種目中、男女とも4種目、中学校2年生では、9種目中、男子は全て、女子は7種目、全国平均を上回っています。

※この結果から、本町の実態は、体格的には、全国平均を若干下回っていますが、豊富な運動時間等により、体力・運動能力がバランスよく身に付いています。特に中学校において著しく現れており、継続して運動時間が確保されている結果です。

【成果】

1 全ての小学校が、なわとび、かけ足など「一校一運動」に年間を通して取り組んでいます。また、体育の時間の充実はもちろんですが、休み時間等に校庭へ出て遊んだりスポーツをしたりする児童生徒が多いです。中学校にお

いては、朝、生徒会の取組として自分で目標を設定し校庭を走る等、学校で自主的に体を動かすことが習慣化されており、その時間も確保されています。

2 小学生は、家の人から積極的な運動のすすめがよくあると答えた児童が32%（全国23%）、家の人と週1回以上運動する児童も40%（全国31%）と多く、家庭でもよく運動をすることを意識しています。

3 中学生は、運動部活動への加入率70%（全国66%）と、毎日体を鍛えている生徒の割合が多いです。特に男子は、80%が運動部活動に加入している状況です。

4 本町の児童生徒は、学校でも家庭でも体を自主的によく動かし、目標をもって運動に取り組んでいます。また、家庭での運動に対する意識が高いです。それが結果としてよく現れています。

【課題】

ここ数年、運動をする児童生徒としての児童生徒が二極化する傾向があります。そのことが、運動時間や体格、体力に現れています。

今後も学校では授業を中心に、運動をする楽しさを実感させる取組を進めていきます。ご家庭でも、徒歩での登下校、戸外での活動の推進等、学校と連携した取組が必要です。

乳しぼりや バター作りに挑戦 牛とふれ合い体験

12月17日、発達支援センター「クオラバンビーノ」で牛とのふれ合い体験が行われ、利用者や保育園クオラキッズの園児など約30人が参加しました。

鹿児島県酪農協同組合青壮年部の主催。県酪農協の水口一幸さんが、「母牛は頭から足までの高さが約170cmで体重は約600kgあり、牛乳を1日30kgぐらい出すので45〜50kgのエサを食べます」と説明すると、子どもたちは「すごいね」と驚いていました。

搾乳体験では、子どもたち



乳しぼりを楽しむ石田頼寛くん

は大きな牛におそろのおそろ近づいていましたが、さわる「あったかいね」と言っ、小さな手で乳しぼりを楽しんでいました。生後2か月になる子牛とのふれ合いでは、お腹に聴診器をあてて心臓の音を聞き、「可愛いね」と言いながら背中をなでたりしていました。

バター作り体験も行われ、生クリームと牛乳が入った容器を子どもや保護者は10分近く振り続け、固まった出来たてのバターをクラッカーにのせて食べていました。

参加した石田頼寛くんは、「牛乳は2日に1本くらい飲むよ。牛さんは大きくて温かくて、自分で作ったバターは柔らかくておいしかった」と話してくれました。

しいたけ・たけのこ 魅力をアピール 県知事を表敬訪問

12月18日、泊野筭生産振興会の三腰佑昭会長ほか、原木椎茸やたけのこの生産者が、昨年の台風被害の復旧状況の報告と生産物のPRを行うため、伊藤知事を表敬訪問されました。

三腰さんは、本町産の早掘りたけのこを持参。知事にたけのこの刺身を召し上がっていただき、おいしさをアピールしました。

知事からは、台風被害の復旧に対して労いの言葉と「日本有数の早掘りたけのこを発信できるよう応援していきたい」との話がありました。



知事に町産たけのこをPRしました

宮之城高技専 技能五輪 ダブル受賞

12月4日から7日にかけて千葉県の幕張メッセで第53回技能五輪全国大会が開催されました。

宮之城高等技術専門校から家具・建築部門に2人ずつ計4人が出場。家具部門に出場した同校室内造形学科2年の松久保龍生さんと川村直斗さんが敢闘賞を受賞しました。23歳までの青年技能者が技能レベル日本一を競う競技大会で、全国から約1200人が参加。2人ともまさか賞を獲れるとは思っておらず、結



課題で製作した家具と川村さん、松久保さん（右）

果発表では驚かれたそうです。松久保さんは「就職してからも出場して、金賞を獲って国際大会に出たいです」と、川村さんは「また技能五輪に出て、技を磨いていきたいです」と話されました。

寄贈 写真「朝霧の川内川」

12月22日、鹿児島県美術協会会員の小西正昭さん（旧宮之城町出身）から、川内川の写真「朝霧の川内川」が町に寄贈されました。

いただいた写真は、2月中旬から役場本庁正面ホールに展示いたします。



写真を手にする小西さん（中央）

未来への希望あふれる 意見や提案続々と 小学生議会

12月25日、町議会議場で小学生議会が開会されました。

町制10周年を記念して開催。小学生が議会を通して町のことを考え、学校生活の充実策や、夢のある元気なさつま町を作るための考えについて、町長や教育長に対して質問・要望することにより、小学生としての自覚や町への関心を高めることを目的に行われました。

当日は、盈進小学校6年の田中歩佳さんが議長を務め、町内全14小学校から代表1人



参加した各小学校の代表者たち



堂々と自分の考えを発表しました

ずつが質疑に挑戦。人口減少や高齢化など町が抱える問題、ごみや交通など普段の生活で気付いたことへの質問、学校生活をより楽しくするための要望、町を盛り上げるための提案などがなされました。

発表の中では、地域や学校に対する思い、自分の将来の夢についても語られ、未来への希望あふれる意見が続々と出されました。

児童たちは、さつま町をよりよい町にしようと真剣に考え、堂々と力強く自分の言葉で意見を述べていました。少子高齢化が進む中で、町の未来を担う子どもたちが充実した学校生活を送り、切磋琢磨しながらたくましく成長していったほしいです。

更生保護に尽力 宮サダ子さん 秋の褒章を受章

12月25日、平成27年秋季褒章で藍受褒章を受章した宮サダ子さん（虎居）が、報告のため町長室を訪れました。

宮さんは昭和63年に保護司に委嘱され、罪を犯した人や非行をした人を更生させるための指導や、犯罪や非行防止の啓発活動に尽力されました。その多大な功績が認められ、今回の受章となりました。

宮さんは、約27年の活動の中で16人の更生を手伝われ、「主人の理解がなければここまで続けてこれませんでしたが、自立への支援は地域ぐるみで温かく見守ることが大切です」と話されました。



夫の龍一さん（左）と受賞したサダ子さん

多くの人でにぎわう 宮之城暮市

毎年恒例の宮之城暮市が12月27日、盈進小学校前町道で開催されました。

通りには多くの露店が連なり、たくさんの人でにぎわいました。宮之城屋地と虎居商店街では、百縁祭（百円商店街）が開催され、スタンプラリーやたまごのつかみ取りなどのイベントにより、商店街を盛り上げていました。



様々な露店が立ち並びました

体育振興を願い 町体育協会へ寄附

12月15日、福留國光さん（中津川）から、町の体育振興に役立ててほしいと町体育協会に寄附金が贈られました。

福留さんは、旧薩摩町で20年以上、さつま町では6年間ソフトボール協会会長を歴任され、県ソフトボール協会でも35年以上役員を務められました。今回、「皆様の協力があったからこそ永く役職等を務めることができました」と感謝の意を込められ寄附されました。

いただいた寄附金は大切にに使わせていただきます。



小牧体育協会会長と福留さん（右）

19歳の焼酎プロジェクト

新成人が地元の焼酎販売店や蔵元の協力を得て、焼酎を造りました。

このプロジェクトは、自分たちで造った焼酎を成人式後の祝賀会や同窓会で飲めるようにと企画され、今回が2回目。焼酎造りを通して、地元の方々と交流し、ふるさとの焼酎文化やお酒のルール・たしなみ方などを学ぶことも目的としています。新成人は、昨年4月から芋の苗植えや芋掘り、焼酎の仕込み作業などを行い、完成した焼酎は、新成人たちで意見を出し合い「感謝」と名付けられ、成人式で披露されました。



参加者は「この活動を通して学んだことを活かしていきたいです」、「これからもこのプロジェクトを続けてほしいです。そして多くの方々に知ってもらい、参加してもらいたいです」などの感想を述べました。



成人式実行委員の皆さん



1月4日、平成28年町成人式が宮之城文化センターで開催されました。当日は197人の新成人が参加し、保護者をはじめ多くの来賓・関係者に見守られ、大人の仲間入りの祝福を受け



薩摩中学校出身者による校歌斉唱

加した薩摩中学校は、力強い歌声で見事優勝し、5連覇を達成しました。中学時の担任の先生6人も出席され、激励の言葉を送り、新成人の門出を祝いました。

ました。オープニングでは、参加者がそれぞれの出身中学校の校歌を斉唱し勝敗を競う第5回中学校対抗校歌歌合戦が行われました。保護者も多く参

新成人を代表し、中村亮賀さんと森山しのぶさんが新成人の主張を、汐満圭介さんが謝辞を述べました。今回の式のため、昨年10月から話し合いを重ねてきた実行委員は「やり遂げたことの達成感と充実感を味わうことが出来ました」、「成人式を終えて、改めて大人になることの自覚を持てました」と感想を述べました。

■来年（平成29年）成人式を迎える方へ実行委員からのメッセージ

自身が成人して大人への仲間入りすることを感じ、行動するように式典を通して学んでください。

祝

大人への
仲間入り

平成28年成人式



表彰を受ける面々禮さん（右）

県援護事業 功労者表彰

12月11日、県庁で平成27年度鹿児島県援護事業功労者の表彰式がありました。

これは、長年、戦没者遺族等の援護事業の推進に献身的な努力を続け、功績が顕著な方に贈られるものです。今回、本町から5人が受賞されました。

■受賞者（敬称略）

軸屋 昭人（神子）
石塚 友幸（鶴田）
内山 二六雄（佐志）
面々禮 繁（虎居）
脇ミル子（虎居）

川内川でにぎやかな年明け

2016年新春初泳ぎ

1月1日、正月恒例行事の新春泳ぎ初めが宮都大橋上流の川内町河川敷で開催されました。

昭和29年に始まった歴史あるこの行事は、今回で63回目。一年の健康と安全を祈願するもので、川内川の冬の風物詩として親しまれ町外からも多くの参加があります。

当日、朝方は霧が立ち込めていた川内川も、頑張る参加者を応援しているかのように次第に青空が広がりました。気温6度、水温9.5度と、



水の冷たさに思わず「うわー！」と声があふ



元気に泳いだ西田天迦さんと風迦さん（右）

例年並みの寒さの中、7歳（小学1年生）から73歳までの男女113人が、冷たい川の水に負けじと気合を入れて挑んでいました。元氣よく飛び込んだり、ためらいながらも意を決して入ったり、色々な参加者の姿が見られ、見物者から盛んに声援が送られていました。真冬の川内川はとても冷たく、気合を入れる声や悲鳴、歓声が入り交じり、にぎやかな年明けとなりました。冷たい川で身を引き締め、気持ち新たにした後、町水泳協会の準備した熱々のぜんざいが振る舞われ、地元川

原町青壮年部が準備したたき火を囲んで、冷え切った体を温めていました。今回で3回目の参加となる盈進小学校4年生の西田天迦さんと風迦さんは、数日前からやる気満々。「寒かったけど泳いで良かった」と話す2人に今年頑張りたいことを尋ねると、天迦さんは「水泳とピアノ」、風迦さんは「水泳と陸上」と教えてくれました。

参加した關瑞穂さんが写真を投稿してくださいました。關さんは「今年は去年よりも暖かくて良かったです」と話してくれました。



初泳ぎ後に記念撮影写真提供：關瑞穂さん（右）

優良牛多数上場で 高値続出

せり市開催

1月5日と6日、薩摩中央家畜市場で県内一早い子牛の初せりが行われ、523頭が上場されました。

2日間で雌228頭、去勢295頭がせりにつけられ、うち502頭が売却。1頭あたりの平均価格は、昨年同月を約12万7千円上回りました。同市場の平成27年肉用子牛取引平均価格は全国3位。子牛が高値で取引された小平久男さん（求名）は、「長年牛飼いをしている初めてです。最高でした」と話されました。結果は21ページに掲載。



立ち見も出るほど大盛況だったせり市

今年一年の 商売繁盛を祈願

卸売市場で初せり

1月5日、船木地区の公設地方卸売市場で初せり式が開催されました。

式では、紺屋副町長が、昭和53年の開設以来、町民の食生活に安心安全な食料品を提供されていることへの感謝と、「今後も引き続き公設市場のPRなど支援していきたい」とあいさつし、業者や町関係者らが三本締めをして今年一年の商売繁盛を祈願しました。その後取引開始を告げる鐘が鳴ると、目当ての商品を求める買受人の威勢の良い掛け声が市場内に響いていました。



新年早々、新鮮な野菜が出そろいました

人々が織りなす 元気で快適な 活力あるまち

▼山下英雄・井手清志（川原）▼竹中修一・手塚和昌・池之野清治（佐志）▼玉利光輝（湯田）▼竹之内修樹（船木）▼長野壮二（山崎）▼宮田裕司（泊野）▼和泉純貴

◎薩摩支部永年動続（25年）表彰
12名

◎消防庁長官感謝状 23名
▼原田則光・長福次美（本部）▼鍋田孝・大迫智己（川原）▼新改義則（湯田）▼森園健太郎（船木）▼上村尚（山崎）▼田上政喜・宇都宮貞一（久富木）▼北原雅士（平川）▼大野弘（神子）▼瀬戸口和徳・中島幸二・上之原勝己（柏原）▼前野浩司（終野）▼下築敏文（永野）▼羽有郁夫・平野一人・菊野祐二（求名）▼宮後文春・米丸文武（南求名）▼木下賢治・福田孝義（中津川）



真剣な表情で規律訓練に取り組みました



ポンプ操法（小型ポンプ）

◎薩摩支部永年動続（15年）表彰 25名
▼犬童和己（南求名）
▼折小野省五（二渡）▼福永紀之（久富木）▼原田洋一・栗山雪生・坂元信一・富満幸一・東政博・井川和久（白男川）▼村田泰之（泊野）▼中園政次郎（神子）▼西景勝・宮之脇淳一（紫尾）▼上別府清治（永野）▼川内秀作（求名）▼神園和昭（南求名）
◎薩摩支部家族団員表彰 1組
▼末吉義人・末吉克典・末吉秀樹

◎さつま町長表彰 24名
▼白石良彦（中央）▼原田典幸（虎居）▼堀之内力三（川原）▼市園誠・吉祥庵聡（時吉）▼木原武彦・新山洋正（湯田）▼福留真一（船木）▼宇都浩一朗・寶満智和（久富木）▼酒匂広（平川）▼内村麗一・柳田直樹（白男川）▼平木満・溝川影信・萩木場啓三（鶴田）▼植村崇・栗牧裕幸（神子）▼福園伸一・下屋敷千年（終野）▼東郷拓（求名）▼橋口孝人（南求名）▼松下敦哉・蔵元久（中津川）
◎さつま町長感謝状 25名
▼原田則光・長福次美（本部）▼藤崎勝也（中央）▼鍋田孝・大迫智己（川原）▼新改義則（湯田）▼森園健太郎・福留真一（船木）▼上村尚（山崎）▼田上政喜・宇都宮貞一（久富木）▼北原雅士（平川）▼大野弘（神子）▼中島幸二・上之原勝己・片野博光（柏原）▼前野浩司（終野）▼下築敏文（永野）▼羽有郁夫・平野一人（求名）▼宮後文春・米丸文武（南求名）▼木下賢治・福田孝義・本村文昭（中津川）



①宮之城東部方面隊による規律訓練 ②放水演習 ③町長らによる観閲 ④ポンプ操法（ポンプ自動車）、ホースを抱えて懸命に走ります ⑤婦人防火クラブによる分列行進 ⑥幼年消防クラブ、元気いっぱいに規律訓練を披露 ⑦ポンプ操法（ポンプ自動車）、的に向かって構えます ⑧高らかな吹奏で式に華を添えたラッパ隊

防火防災へ

決意新たに

消防出初式

1月10日、新春恒例の消防出初式が宮之城総合運動公園で盛大に開催されました。当日は、消防団員や幼年消防クラブなど約600人がラッパ隊の演奏に合わせて力強い行進を行ったほか、規律訓練や団員の表彰などが行われました。

式では日高町長が「今後とも消防人としての誇りを持ち、町民の信頼と期待に応えていただくようお願いします」と式辞を述べました。今回表彰を受けた方々は次のとおりです。

（順不同・敬称略）

◎日本消防協会竿頭綬

▼さつま消防団

◎日本消防協会動続章 4名

▼上村尚（山崎）▼曾山清文・高嶺実樹雄（神子）▼宮後文春（南求名）

◎鹿児島県消防協会功績章

▼宮伸一郎（虎居）▼久木留哲雄（川原）▼堂脇正明（時吉）▼福島正和・久留宏宣・

折小野末広・佐藤一男（二渡）▼中野秀作・中園猛・梅川浩之・今増俊一（久富木）▼久徳忠（白男川）▼大平剛司（泊野）▼中村浩二・久保信隆（柏原）▼西田一俊・内村久生（紫尾）▼別府幹男（終野）▼北迫和人（永野）▼羽有郁夫・上井光晴・山内初男（求名）▼木下好司（中津川）

◎鹿児島県消防協会精績章 9名

▼楠原重孝（佐志）▼田上勉（山崎）▼森山淳也（二渡）▼帖佐勝彦（泊野）▼東郷克美（鶴田）▼上之原勝己・中村幸生（柏原）▼舟倉直人（紫尾）▼川内優紀（求名）

◎鹿児島県知事表彰（10年動続） 20名

▼白石良彦（中央）▼堀之内力三（川原）▼市園誠・吉祥庵聡（時吉）▼木原武彦（湯田）▼福留真一（船木）▼宇都浩一朗・寶満智和（久富木）▼橋口義和・内村麗一・柳田直樹（白男川）▼上埜和平（鶴田）▼植村崇・栗牧裕幸（神子）▼福園伸一・下屋敷千年（終野）▼東郷拓（求名）▼橋口孝人（南求名）▼松下敦哉・蔵元久（中津川）

消防団協力事業所 表示証を交付

消防団活動に協力している紫尾高千穂工業株式会社（風間心代表取締役）を消防団協力事業所に認定し、表示証を交付しました。

これは、従業員に消防団活動への配慮や入団促進を図るなど、消防団活動に積極的に協力している事業所に対して表示証を交付することで、その社会貢献が広く認められるとともに、その協力により地域防災力の充実強化を図るものです。

同社は従業員26人のうち3人が消防団員で、災害出動など消防団活動に参加しやすい環境づくりに取り組んでいます。南之園宏二工場長代行は「会社としてもできる限り従業員の消防団活動をサポートしていきたい」と述べられました。

今回の認定で協力事業所は25事業所になりました。



消防団員募集

地域の絆でまちを守りましょう！

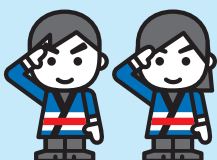
■入団資格

18歳以上で町内に居住又は勤務する方であれば男女を問いません。ただし、定数に達している分団へは入団出来ない場合もあります。

■お問い合わせ先

さつま町消防本部 消防団係
☎52-0119

あなたの力を
待っています！





おはなしの部屋スペシャルを開催しました!

ALTのサンタさんも登場!!

12月19日(土)、鶴田中央公民館で開催しました。クリスマスにちなんだ絵本の読み聞かせや、お正月をテーマにした紙芝居の上演を行い、楽しい時間を過ごすことができました。ゲストとして、サンタクロースに扮し

たALT(外国語指導助手)が、英語での「はらぺこあおむし」の読み聞かせやウクレレ演奏をしてくれました。もちろん、さつまちゃんも登場(^^)。

参加いただいた皆さん、ありがとうございました!



エプロンシアター

パネルシアターやエプロンシアター、絵本の読み聞かせにくぎ付け!

読み聞かせの中で、ウクレレの演奏もあったよ。



ALTによる日本語での読み聞かせ



「はらぺこあおむし」を英語で読み聞かせ

オススメの 新着本

※紹介したものの以外にもたくさんの本が入っています! 詳しくは各図書室へお尋ねください。(出版社の了承を得て掲載しております。)

【屋地楽習館図書室】



獵師が教える
シカ・イノシシ利用大全
田中 康弘 著
(農山漁村文化協会)【一般書】

シカやイノシシは自然の恵みであり、肉や骨、皮なども資源である。地域の宝として少しでも役立てられるよう「食べる」「皮・角・牙を利用する」方法から、捕り方、お金に換える技まで紹介する。

寮生 一九七一年、函館。
今野 敏 著
(集英社)【一般書】

「毎年、誰かが死ぬんだ」。有名男子進学校の寮で起きた転落死事件。事故か自殺かそれとも? 1971年の函館で展開される青春学園ミステリー。



【鶴田中央公民館図書室】



千畝 -
一万人の命を救った
外交官杉原千畝の謎
ヒレル・レピン 著
(清水書院)【一般書】

ねこいぬちゃん
のぶみ さく
(WAVE 出版)【絵本】



【こども図書館～えほんの森～】



サザエさんと日本の
春・夏・秋・冬を楽しもう!
(扶桑社)【児童書】

チョコレートだいすき
デヴィッド・カリ 作
エヴェリン・ダヴィッディ 絵
さとう ななこ 訳
(ワールドライブラリー)
【絵本】



八角形の展示コーナー

歴史資料センターだより



8人の足跡をたどり、歴史を感じてみませんか?

今回ご紹介するのは、当センター一階中央部にある八角形の展示コーナーです。主に西南戦争前後に活躍した、宮之城にゆかりのある八名の人物に関する資料を展示しています。

一人目は、明治9年に私学校に入塾し、西南戦争に18歳で従軍して戦中・戦後を詳しく描写した「宮里日記」を残し、後に30歳で初代佐志村長に選ばれた宮里正芳。二人目は、宮之城島津家の家老職である平田家に生まれ、西南戦争後は宮里たちと共に自由民権運動に奔走した平田孫一郎。養蚕振興にも力を注ぎ、後に「繭宮之城」

と賞された養蚕の一大拠点を作り上げました。三人目は、同じく宮之城島津家の家老職である相良家に生まれ、幕末の戊辰戦争の折に宮之城島津隊を率いて会津へと遠征し、帰還するまでの記録を「相良次太夫日記」として残した相良次太夫。四人目は、西南戦争に従軍後、明治23年の第一回国会議員選挙に当選した宇都宮平一。第二回総選挙で落選後、明治29年、39歳の若さでこの世を去りました。

五人目は、宇都宮平一亡きあと明治31年の第六回総選挙で当選し、以後二回連続で当選を果たした和泉邦彦。後に、加治木常樹と共に西南戦争に従軍にまつわる「薩南血涙史」を編纂。六人目は、西南戦争では官軍の指揮を執りながらも、宮之城攻撃の際は、郷里に兵火が及ぶのを防いだ大浦兼武。後に大臣職を歴任し、子爵を授けられました。七人目は、大正から昭和にかけて文学作品を発表し、その独特な作品が当時の文壇で話題となった古木鐵太郎。最後に宮之城出身ではありませんが、私学校の教官で、明治6年に宮之城郷大区長を兼任した遠見十郎太。

これらの人々の足跡をたどると、幕末から大正の激動の時代に郷土出身の人々がどのように生きたかを垣間見ることが出来ます。

知って得する

「こんなことがあったよ!」
あなたの情報提供が
次の被害を防ぎます。



第21回

安心安全で暮らしたい町 さつま町
声を掛け合い、見守り合い、
みんなで消費者トラブルを防ごう

も被害にあう可能性があることを紹介し、解決を促します。

このようにお寄せいただいた情報は、被害の防止と早急な被害回復に役立っています。

被害に気付いたら

とくに高齢の方は被害にあっても気付かない場合があるほか、「恥ずかしい、自分が悪かった、迷惑をかけたくない、家族に叱られる」などの理由で相談をためらうケースが多く見られます。

断ることの難しさ、不本意な契約をしてしまったことの打撃や心労は、自分が当事者にならなければわかりにくいものです。被害に気付いたら、やさしく声をかけ相談窓口をご案内ください。家族であつても怒ったり叱ったりすることは避けましょう。



「声を掛け合い、見守り合い、みんなで消費者トラブルを防ごう」

サロンやお茶のみ会など集いの場に伺います。消費生活・出前講座は、お気軽に相談窓口へお申し込みください。

マイナンバー制度に便乗した
不審な電話等にご注意ください!

■相談窓口のご案内(相談無料・秘密厳守)
電話相談の場合 ☎(53) 1111

・来庁の場合 ↓ 役場2階商工観光課商工振興係へ(エレベーターもあります) いやや
・土日の相談は消費者ホットライン 188
泣き寝入りはいややへ(番号が変わりました)

お知らせ

健康診査日程

【2・3月分】

- 乳幼児健診・健康相談
- 1歳7～8か月児 午後0時30分～午後1時 受付（宮之城保健センター）
 - （H26・6生）健診
 - 2月17日（水）
 - 午後0時30分～午後1時 受付（宮之城保健センター）
 - （H27・6生）育児相談
 - 2月19日（金）
 - 午前9時～午前9時30分 受付（宮之城保健センター）
 - 3歳児 （H24・12生）健診
 - 2月24日（水）
 - 午後0時30分～午後1時 受付（宮之城保健センター）
 - Hugくみるーむ （2か月児とママのための育児相談）（H27・12生）
 - 3月1日（火）
 - 午前9時45分～午前10時 受付（宮之城保健センター）
 - 2歳3か月児 （H25・11生）歯科健診
 - 3月3日（木）
 - 午後0時30分～午後1時 受付（宮之城保健センター）
 - すくすく相談 3月4日（金）

- 午前9時～午前10時受付（宮之城保健センター）
- 4か月児 （H27・10生）健診
- 3月9日（水）
- 午後0時30分～午後1時 受付（宮之城保健センター）
- 母子健康手帳交付
- 2月22日（月）
- 午後1時30分～午後3時 受付（さつま町役場本庁2階会議室A）
- ・3月14日（月）
- 午前9時30分～午前11時 受付（さつま町役場本庁2階会議室B）
- ※妊娠届出書・健康保険証・印鑑をお持ちください。
- むし歯予防の日（フッ化物塗布）
- 2月17日（水）
- 2月24日（水）
- 3月3日（木）
- 午後3時～午後4時受付（宮之城保健センター）
- 「えほんの森」身長・体重測定
- 3月11日（金）
- 午前10時～午前11時受付（こども図書館 えほんの森）
- お問い合わせ先 健康増進課 健康増進係（内線2144）



シルバー人材センターの 入会説明会

- 新規会員募集の入会説明会を、毎月第3火曜日に定期的に実施します。
- 人生の豊富な知識と経験を活かし、生活のお手伝いや地域・まちづくりに貢献され、生きがいある人生の一助とされたい方は大歓迎です。参加を希望される60歳以上の方は、事前にお電話でお申し込みください。なお、当日参加も可能です。
- 2月の入会説明会
 - 2月16日（火）
 - 午前9時から
 - 午前11時30分まで
 - 会場 シルバー人材センター会議室
 - 対象者 60歳以上の町民
 - お問い合わせ先 町シルバー人材センター（内線3363）



さつま町奨学金 貸与制度

- 高等学校（高等専門学校）、短期大学、専修学校及び大学等に在籍又は進学

- 予定で、経済的な理由により就学が困難な方に対して、無利子で学費を貸与する奨学金貸与制度があります。
- 奨学金の種類
- ①普通奨学金
 - ・公立の高等学校等に在籍又は進学予定の方
 - 月額1万円以内
 - ・私立の高等学校等に在籍又は進学予定の方
 - 月額2万円以内
 - ・大学及び専修学校等に在籍又は進学予定の方
 - 月額3万円以内
 - ②農業自営者育成奨学金
 - ・農業関係の高等学校又はこれと同等と認められる試験場、研究所等に在籍又は進学予定の方
 - 月額1万2千円以内
 - ・農業関係の大学又はこれと同等と認められる試験場、研究所等に在籍又は進学予定の方
 - 月額2万2千円以内
 - 貸付条件
 - ・保護者が本町に住所を有すること（農業自営者育成奨学金は申請者が本町に住所を有すること）。
 - ・申請者世帯の収入が教育委員会が定める収入基準の範囲内であること。

町ホームページの バナー広告募集中

- ◇1 月：8,000円
- サイズ：180ピクセル×45ピクセル
- 画像：jpeg、gif
- 容量：8kb以内
- お問い合わせ先 総務課 秘書広報係（内線2212）



- 返還方法 在学期間終了後6か月を経過した月の翌月から、貸与金額に応じて定められた期間内に月賦、半年賦又は年賦で返還していただきます。
- 申込期限等 平成28年4月からの貸与を希望する方は、3月25日（金）までにお申し込みください。
- なお、締切前であっても、定員に達した時点で受付を終了いたします。
- お問い合わせ先 さつま町教育委員会 教育総務課 総務係（内線2511）

12月の納税など

- ・国民健康保険税第8期
- ・後期高齢者医療保険料第8期
- ・介護保険料第8期
- 【納期限2月29日】
- お問い合わせ先 税務課 収納係（内線2113）

心配ごと相談所

- 毎週木曜日
- 午前10時～正午
- 宮之城ひまわり館
- お問い合わせ先 町社会福祉協議会（内線1123）

霧島アートの森 臨時休園のお知らせ

- 収蔵作品の燻蒸処理等のため、臨時休園いたします。
- 休園期間
 - 2月15日（月）から
 - 2月22日（月）まで
 - お問い合わせ先 霧島アートの森
 - 湧水町木場6340番地220
 - ☎0995（74）5945

募集

北薩地区初開催 カウンセリング 基礎講座受講生募集

- 内容 初心者向けのカウンセリング基礎講座。講義ではなく、ロールプレイ（役割演技）やグループワーク（小集団演習）を中心に進めます。
- 対象 看護・介護・保育・教育職にある方、カウンセリングを実技で学びたい方
- 日程 4月から平成29年3月まで全11回開催予定（原則第1水曜日、5月・1月は第4水曜日、8月は休み）
- 時間 午後6時50分から
- 午後8時50分まで
- 定員 40人（定員になり次第締切ります）
- 受講料 2万円
- 講師 清原 浩氏（鹿児島大学名誉教授・鹿児島メンタルサポート研究所所長・臨床

- 心理士）
- 会場 コープかごしま川内店（2階集会室）
- 申込締切 2月29日（月）午後5時
- お問い合わせ先 麦の芽福祉会薩摩川内地域本部（薩摩川内市中郷町4708・1）
- ☎0996（24）7000

県立短期大学 「第二部有職者特別入試学生」募集

- 平成28年度有職者特別入試を実施します。
- 募集学科 第二部商経学科
 - 募集定員 若干名
 - 試験日 3月9日（水）
 - 出願期間 2月22日（月）から
 - 2月26日（金）まで
 - 試験会場 県立短期大学（鹿児島市下伊敷1丁目52・1）
 - 試験（選考方法） 面接及び書類選考
 - お問い合わせ先 県立短期大学 教務課

国民年金

☎099（220）1112（内線136）

年金相談（事前に予約が必要です）

- 年金加入記録や受給手続き（障害年金）などについての移動年金相談所を開設します。希望される方は、町民環境課町民係へお申し込みください。
- 申込みの際に、相談者氏名（旧姓・配偶者氏名（旧姓）・基礎年金番号・相談内容等をお知らせください。◎必ず相談時間をご確認（ご予約）ください。予約した10分前にはご来場ください。

- 当日必要なもの
 - ・本人確認書類（免許証等）
 - ・代理の場合は、委任状と委任を受けた方であることが確認できる書類（免許証等）
- ※委任状は所定の様式があります。日本年金機構ホームページからダウンロードするか、川内年金事務所、役場本庁町民係、各支所町

12月の火災・救急情報

火災		救急	
◆発生件数	1件	◆出動件数	109件
内訳 建物	1件	◆運んだ人	102人
		◆内訳	
		急病	64件 58人
		交通事故	8件 7人
		その他	37件 37人



- 相談日時 2月23日（火）
- 午前10時から
- 午後3時30分まで
- 相談会場 役場本庁1階 相談室B
- 申込締切 2月16日（火）
- 申込み・お問い合わせ先 町民環境課 町民係（内線2123）

お手数ですが
52 円切手を
お貼りください

8 9 5 - 1 8 0 3

さつま町宮之城屋地 1565-2

さつま町役場
総務課秘書広報係 行
(2016 / 2 月号)

フリガナ

◎ご氏名

年齢 歳 性別 / 男 ・ 女

◎ペンネームまたはイニシャル

※記入がない場合は、実名で記載させていただきます。

◎ご住所

電話 () -

さつま町

お便り
コーナー

広報紙をご覧になった感想や今後取り上げてほしい記事、皆さんの身の周りで起こった出来事、イラストなど、たくさんのお声を聞かせください。

※個人情報の取扱い
ご記入いただいた個人情報は、お便りのご紹介・賞品発送以外の目的では使用しません。

点線に沿って切り取ってください。
(官製ハガキでも可)

きりと線

表紙の写真説明

1月10日に行われた消防出初式で、幼年消防クラブの園児たちが誓いのことばを述べました。

つるだ同朋子ども園の中村颯志くん(左)と東郷十喜くんは「私たちは、命を大切にすることを学びます」と力強く誓いました。

1月25日、午前8時30分の役場本庁舎玄関前のイヌマキにも雪が積もりました

※今月は、お便りコーナーはお休みさせていただきます。

出水法律事務所

弁護士 米田圭吾 (鹿児島県弁護士会所属)

鹿児島県出水市昭和町 3-24

0996-79-3535

初回の相談料は1時間まで無料です

月曜日～金曜日 午前9時30分～午後5時まで

相続、離婚、借金、労働、交通事故、その他幅広い分野を取り扱っております。お困りのことについて、お気軽にご相談ください。まずは、お電話でご予約ください。

薩摩郡医師会病院診療案内 (H27.8.1～)

診療科	月	火	水	木	金	土
内科	神野	神野		神野	神野	
神経内科		花田	花田		花田	大学
外科	本坊	本坊	本坊	緒方	本坊	
循環器内科			福岡	堀之内(第2・第4)	早川	
消化器内科	大塚	大塚(内視鏡)	大塚	大塚(内視鏡)	倉元	大塚(第2・第4)
整形外科	海江田	中江	海江田	海江田		
放射線科	林田	林田		林田	内匠	

※50歳以上の方は、低線量CT肺がん検診が3,150円で、受診できます。(要予約) 担当：平城(Tel：0996-53-0326)

1月子牛せり市結果 期日：1月5日(火)～6日(水) (消費税抜き、売却分) (単位：頭・円・kg)

性別	頭数	総売上高	最高価格	平均価格	平均体重	前回比(対12月分)
めす	214	144,501,000	1,236,000	675,238	273	7,835円安値
去勢	288	214,460,000	1,094,000	744,653	298	12,125円高値
合計	502	358,961,000	1,236,000	715,062	288	3,207円高値

こんにちは保健師です

血圧の「ミ・ミ・ミ」

【血圧を水圧に例えると】

※水銀の比重は水の約13.6倍
最高血圧×13.6

2m45cm

1m63cm

最高血圧 120mmHg 最高血圧 180mmHg

では、血圧が180mmHgに上るとどうなるでしょうか。

水圧に置き換えると2m45cmの高さになります。腕の血管の太さは8mmなので、この2m45cmまで噴出し

心配ない？

血圧はもともと、心臓から全身、特に脳へ血液を送るためにあります。人の至適収縮期血圧(理想の値)は120mmHg(水銀柱ミリメートル)で、これを水圧に置き換えると1m63cmの高さまで押し上げる圧力になります。脳の隅々まで血液を循環させるにはこれくらいの圧力が必要になります。

特定健診の収縮期血圧の基準値は130mmHg未満ですが、これは血管壁を傷つけずに耐えられる境界の圧力と言われています。

血圧は、ずっと同じ数値ではなく、1日のなかで気温や環境の変化で変動を繰り返すため、1回の測定では、本当の血圧値を判断することができません。

写真はイメージです

降圧目標

対象者	診察室血圧	家庭血圧
若年者・中年者・前期高齢者	140/90mmHg未満	135/85mmHg未満
後期高齢者	150/90mmHg未満	145/85mmHg未満
糖尿病 慢性腎臓病	130/80mmHg未満	125/75mmHg未満
脳血管障害 冠動脈疾患(心筋梗塞など)	140/90mmHg未満	135/85mmHg未満

日本高血圧学会「高血圧治療ガイドライン2014」より

一人で悩んでいませんか？

気づく・つなぐ・支える・みんなの命 みんなで守っていきましょう。

■お問い合わせ先
健康増進課 健康増進係・保険係
☎(53) 1111
(内線2143・2144)

薬さえ飲めば血圧は下がる？

高血圧の薬は、食事療法・運動療法を続けていくことを前提に処方されるものがほとんどです(重症で運動を止められている方を除く)。

そのため、「薬で血圧が下がるんだから、生活が乱れても大丈夫」と考えるのは問題です。薬の効果が十分発揮されないだけでなく、薬を飲んでいても血圧が上がっていき、薬を増やさなければならぬこともあります。生活習慣の改善を行った場合は、徐々に血圧が下がることもあります。服薬については、自己判断ではなく、医師の指示に従うことが必要です。

高い状態が続く場合は、同じ時間・状態で測定した記録を持参して医師に相談することをおすすめします。

1歳で〜す

毎月1番最初に
生まれた赤ちゃん

おだしゅうが
小田修雅ちゃん

平成27年2月4日生



虎居町公民会

父 英明さん
母 詩織さん

両親から一言
元気にすくすく
育ってね!!

まえのとうし
前野栲志ちゃん

平成27年2月4日生



川原町公民会

父 駿介さん
母 七海さん

両親から一言
元気でやさしく周りを
笑顔にする子に育ってね!!

誕生おめでとう		あかちゃん 性別 保護者 公民会
中村 碧志 男 文哉 城之口	矢野 瑛斗 男 智一 山崎麓	矢野 悠斗 男 智一 山崎麓
白石 愛真 女 慎司 大願寺	内山 大輝 男 誠 八幡馬場	三浦 聖空 男 光雄 観月台
桐段 龍臣 男 勇樹 五日町	上牧 瀨結莉 女 将寛 湯田下	溝口 陽詩 女 文哉 下手
神上 園琉翔 男 雄三 鶴田大角	手塚 蒼晴 男 三造 新田	

おくやみ申し上げます		12月16日〜1月15日届出分(27人) 敬称略
楠原 学 85 別野	長福 律子 84 荒瀬	小倉 文雄 80 船木下
時吉 ユリ子 90 中央	永野 順子 80 湯之元	庵地 浩治 80 上中福良
橋ノ口孝美 77 一ツ木	岩井アキエ 88 城之口	黒木 三郎 87 山崎麓
長野 正昭 84 山崎中	福山 緑 102 轟原	竹中 葉子 58 木渋
下松八重ユキエ 77 別野	馬場 テル 94 求名町	なくった人 年齢 公民会等

※「誕生・おくやみ」は、届出人が 同意された方だけ掲載しています。		なくった人 年齢 公民会等
大迫 節子 87 京塚原	堀 清利 77 北原	福岡スミ子 91 須杭
野村ミチ子 92 紫尾上	朝隈 八重 98 東善寺	上クミ 92 熊田
上牧瀨愛子 92 マモリエ	永江ハルエ 89 別野	福丸 育子 95 尾原
坂元 和利 59 種子田	内山 憲一 88 八幡馬場	鮫島マサ子 89 山崎麓
富永 純明 93 東町		

飲料水を寄附していただきました

断水地域へ配付

1月23日深夜からの寒波により、町内各地で水道管の破裂・漏水が起こり、断水が発生しました。

26日、鹿屋市に本社がある株式会社財宝から、支援物資として飲料水が寄附されました。

いただいた飲料水は、天然アルカリ温泉水「財宝」2リットルボトル600本。5年間保存可能な備蓄水100本も追加で寄附されました。

早速、断水地域の住民へ配布するなど使用しました。

未使用分につきましては、今後の災害などに備え備蓄します。ありがとうございました。

寄附いただいた天然アルカリ温泉水「財宝」

断水地域へ配布する飲料水を車に積み込む職員

読者プレゼント

さつまるちゃん
トートバッグ



※色は選べません

お便りをお寄せくださった方の中から**5名様**にプレゼント。たくさんのご応募お待ちしております。

【応募締切】
2月29日(月) 消印有効

町長の動静 (平成27年12月)		※主な会議及び行事
29日(火)	年末特別警戒巡視(永野・中津川分団4地区)	
28日(月)	町関係施設年末訓示(消防署・警署・環境センター、クリーンセンター、給食センター) 総務課ほか3課合同納会	
25日(金)	小学生議会 来客対応(鶴田タム管理事務所、町観光特産品協会会長 叙勲受章報告(宮サダ子氏) 叙勲伝達式(故 久木元真一 郎氏) 異業種交流会	
24日(木)	企画財政課協議 町総合振興計画審議会 町行政改革審議会 旅館「玉之湯」リニューアル祝賀会	
23日(水)	課長会 議会と執行部との懇談会	
22日(火)	12月定例会議会 来客対応(IGR京セラ支配人 町商工会長・事務局長 農政課協議 町地方創生本部会議 行政改革本部会議 公民館連絡協議会との意見交換会	
21日(月)	来客対応(町郷土史研究会長 かぐや姫 電源開発(株)西日本支店長ほか) 商工観光課・建設課協議 町農林業振興連絡会議	
20日(日)	原子力災害防災訓練	
19日(土)	南九州西回り自動車道出水阿久根道路(野田IC〜阿久根北IC)開通式典(出水市)	
18日(金)	農政課協議 町総合教育会議 郡医師会との意見交換会	
17日(木)	町土地開発公社理事会 建設課協議 かわまちづくり推進協議会	
16日(水)	青森県鶴田町農業委員会研修視察対応並びに交流会	
15日(火)	県土地改良事業団体連合会理事会並びに役員意見交換会(鹿児島市) 職員朝会 三役調整会議 教育委員会協議	
14日(月)	大鶴周辺整備に関する要望活動(国土交通省 国会議員 電源開発(株)本社 15日まで 東京都)	
13日(日)	葬儀(農業委員)	
12日(土)	12月定例会議会(一般質問4人)	
11日(金)	健康増進課・企業誘致対策室協議	
10日(木)	文教経済常任委員会町長総括 代表監査委員との意見交換 総務課協議	
9日(水)	百歳到達者祝金贈呈 総務厚生常任委員会町長総括	
8日(火)	12月定例会議会(総括質疑) 財産管理課協議(指名推薦委員会会議報告)	
7日(月)	中津川別野収穫感謝祭	
6日(日)	「家庭の日」絵画・ポスター・標語表彰伝達式(求名小児童・宮之城中生徒) 消防団幹部会	
5日(土)	町商工会総務委員会との意見交換会	
4日(金)	空家支援対策事業業務提携調印式(鹿児島銀行宮之城支店長)	
3日(木)	川内川河川事務所所長訪問協議(薩摩川内市)	
2日(水)	来客対応(シルバー人材センター理事長・九電川内営業所副所長) 新米贈呈式並びに交流給食 民生委員・児童委員協議会研修会・交流会	
1日(火)	職員朝会 12月定例会議会(一般質問4人) かわまちづくり協議(川内川河川事務所所長) 来客対応(郡身障協正副会長) 川内川における「避難を促す緊急行動」トップセミナー	

かごしま
エコファンド
制度の取組状況

かごしまエコファンド制度は、事業者等が自ら削減できない二酸化炭素排出量分を、間伐等の森林整備による削減活動に投資することによりその埋め合わせをする仕組みです。

町では、『霊峰「紫尾山」に抱かれたさつま町の森林づくりによるエコプロジェクト』として町有林の間伐を行い、325トン分の二酸化炭素吸収量の認証を受けました。

今回、次の団体に一部を購入していただきました。

就労継続支援施設
あすくーる 入来

販売代金は、今後、物産館の室内灯や外灯、防犯灯のLED化など地球温暖化対策に活用します。

■お問い合わせ先
かごしまエコファンドのホームページ
http://kagoshima-ecofund.jp
・耕地林業課 林業振興係
☎(53) 1111
(内線2432)



ながい
永井

な お
菜桜さん

泊野小学校6年



化粧でいろいろな人を喜ばせたい

私の将来の夢は、メイクアップアーティストになることです。小さいころからキラキラしている物が好きで、母の化粧品をこっそり使ったこともあります。

この仕事について調べるなかで、高齢者に化粧をするボランティアをしている方の話を聞きました。きれいに化粧をしてもらったおばあさんは、明るい表情になるそうです。私も若い人だけでなく、いろいろな年齢の人たちに喜んでもらえるようにしたいです。



竹紙を使用しています
(竹パルプ10%配合)

休日在宅医

2月

- 7日 てらだ内科クリニック ☎21-3232
- 11日 鬼丸整形外科 ☎56-8811
- 14日 薩摩郡医師会病院 ☎53-0326
- 21日 木原医院 ☎52-2700
- 28日 クオリアハビリテーション病院 ☎53-1704

3月

- 6日 林田内科 ☎53-1177
- 13日 薩摩郡医師会病院 ☎53-0326

休日薬局

2月

- 7日 さし薬局 ☎21-3610
- 11日 タバタ薬局 ☎21-3344
- 14日 青空薬局 ☎52-0101
- 21日 みやんじょ薬局 ☎52-4650
- 28日 my薬局さつま ☎29-3100

3月

- 6日 きりん薬局 ☎52-2033
- 13日 青空薬局 ☎52-0101

わたしたちの町

推計人口による

- 人口 22,209人（-38人）
- 男 10,301人（-17人）
- 女 11,908人（-21人）
- 世帯数 9,662世帯
- 転入 45人 転出 62人
- 出生 10人 死亡 31人
- （平成28年1月1日現在）
- （ ）は前月対比

※休日在宅医や薬局は都合により、変更になる場合があります。受診の際は、医療機関に電話で確認してください。町のホームページでも紹介しています。